

診療制限の解除について

当院の病棟内において、入院患者様および職員に新型コロナウイルス感染症への感染が判明したことにつきまして、発生以降、関係者の経過観察を行ってきましたが、その後、新たな感染は確認されていません。

3月14日以降、救急外来診療および新規入院の一部を停止してまいりましたが、これ以上の感染拡大はないものと判断し、本日より通常診療を再開します。

患者様や地域住民の皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけいたしました。が、感染防止対策を引続き徹底してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年4月14日

神戸赤十字病院 院長

新型コロナウイルス感染症陽性者の発生について

2月にご報告させていただきました、当院の新型コロナウイルス感染症への感染状況につきましては、一旦終息いたしました。

しかしながら、その後、あらたに3月11日までに同一病棟内で患者様および職員が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

当該病棟に入院している入院患者様および関係職員にPCR検査を実施しており、当該病棟に入院中の患者様および関係スタッフについては、慎重な健康観察等の適切な対応を実施していますが、今後さらなる発症の可能性も否定できないことから、当面の間、当該病棟の新規入院を停止するとともに、救急患者の受入を制限します。

現時点では他病棟への感染の拡大は確認されていないため、感染防止策の徹底を図りながら、当該病棟以外は通常診療を継続します。

患者様や地域住民の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年3月14日

神戸赤十字病院 院長

入院患者様の新型コロナウイルス感染症陽性者 の発生について

令和4年2月14日(月)、当院入院中の患者様に対するPCR検査で、陽性が判明しました。

当該病棟に入院している入院患者様にPCR検査を実施し、正確な状況を確認していますが、潜伏期間を考慮した慎重な健康観察等を実施するため、当面の間、救急外来診療および新規入院の一部を制限いたします。

現時点では、あらたな感染は確認されていないため、感染防止策の徹底を図りながら、一部病棟以外は通常診療を継続します。

患者様や地域住民の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年2月15日

神戸赤十字病院 院長